

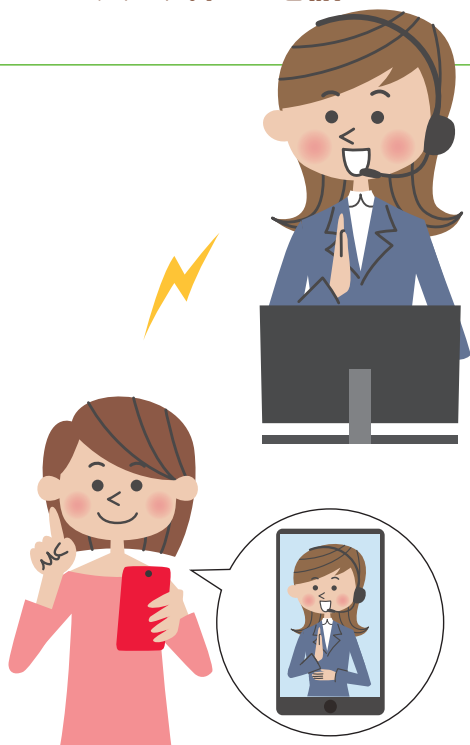
電話

リレーサービスを使ってみよう!

電話リレーサービスは、きこえない・きこえにくい人が
きこえる人へ気軽に電話がかけられるサービスです。

大切な公共インフラに!

電話リレーサービスを



オペレーターが
あなたの手話言語や
日本語の文字を
相手に音声で
リアルタイムに
伝えます。



動画で
確認!!



こんなときに、あなた

1

子どもが高熱!
病院にも学校にも
今すぐ連絡しないと!



2

ホテルに到着が
遅れることを
連絡しなきゃ…。



3

運転中に車が故障!
どうやって
連絡したらいいの…



メール・FAXより 返事が早いよ!



.....
お店やサービスによっては、電話だけでなく、メールやFAXでも連絡を受け付けているところが増えて、電話が使えないきこえない・きこえにくい人にとっても連絡が便利になりました。

しかし、メールやFAXは、返事に時間がかかることがあります。返事を待っている間は、連絡がちゃんと届いているかな、担当者は休みなのかななど、気になります。用件によっては、メール・FAXのやり取りが複数回になり、やり取りに時間がかかります。急ぎの場合は、間に合わないこともあります。

.....



電話リレーサービスを

きこえない・きこえにくい人が手話言語や日本語の文字で話したい内容を送ると、オペレーターが音声で相手に伝えます。相手先と電話でつながっているので、その場で相手とやりとりができますので、メールやFAXのように返事の待ち時間もありません。

1 **すぐに診療が受けられた!**
学校の担任の先生に子どもの様子を細かく説明できてよかった。



2 **到着時刻の変更を連絡できた!**
また、夕食時間も遅くしてもらえた!



3 **故障した車の状態も説明できたし、何分後に来てもらえるかもわかったので、安心して待てる。**



ならどうしますか？

4

カバンを電車で置き忘れた！
届けられていると
いいんだけど…



5

テレビショッピングの
あの商品が欲しい！
でも注文は電話だけ…

6
おばあちゃん、どうしてるかなあ。
久しぶりに話したいんだけど、
メールもFAXももっていないんだ…。



FAX



7

注文のFAXをしたけど、なかなか
状況がつかめない。不安…

さあ、使ってみよう！

電話リレーサービスは、インターネット回線を利用していますので、利用者の端末や通信環境によっては、動画が乱れたり、途中で停止したりすることがあります。その場合は、通話中であってもオペレーターは対応を中止することがあります。また、通話内容によっては、対応を中止することがあります。詳しくは日本財団電話リレーサービスの利用者ガイドラインを参照ください。

電話をかける前に簡単な用件を説明していただくと、対応がスムーズです。また、全国16ヶ所の電話リレーサービス事業者が実施していますので、利用者の地域と相手先の地域、オペレーターの事業所の所在地が離れているケースでは、地名や方言などをオペレーターが確認することがあります。地名を指文字などで表したりするなど、ご協力をお願いいたします。

マナーを守って、ぜひ電話リレーサービスをご利用ください。



全日本ろうあ連盟は、2021年度中に公共インフラとして開始予定の電話リレーサービスの充実をめざしています。いつでも、どこでも電話を使える社会にしましょう。電話リレーサービスの普及、啓発にぜひともご協力をお願いいたします。



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

一般財団法人 全日本ろうあ連盟
Japanese Federation of the Deaf

〒162-0801 東京都新宿区山吹町130 SKビル8階
TEL.03-3268-8847 FAX.03-3267-3445 <http://www.jfd.or.jp/>

※お近くの当連盟の加盟団体をお探しの際は、右のQRコードよりアクセスしてください。



※日本財団電話リレーサービスは、モデルプロジェクト事業として
2021年3月まで実施する予定です。

使ってみると!



4

駅でカバンを預ってくれていた。ああ、良かった!



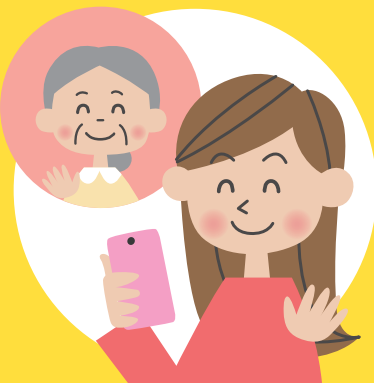
5

売り切れになる直前に欲しい商品が注文できた! ラッキー!



6

おばあちゃんに電話したら喜んでくれた。家に遊びに来るって約束もできた。



7

注文が受理されたことがすぐに電話で確認できて安心! 早い!

日本財団 電話リレーサービス モデルプロジェクト

電話リレーサービスの利用は簡単!

日本財団電話リレーサービスのホームページから利用登録をしてください。
<https://trs-nippon.jp/>



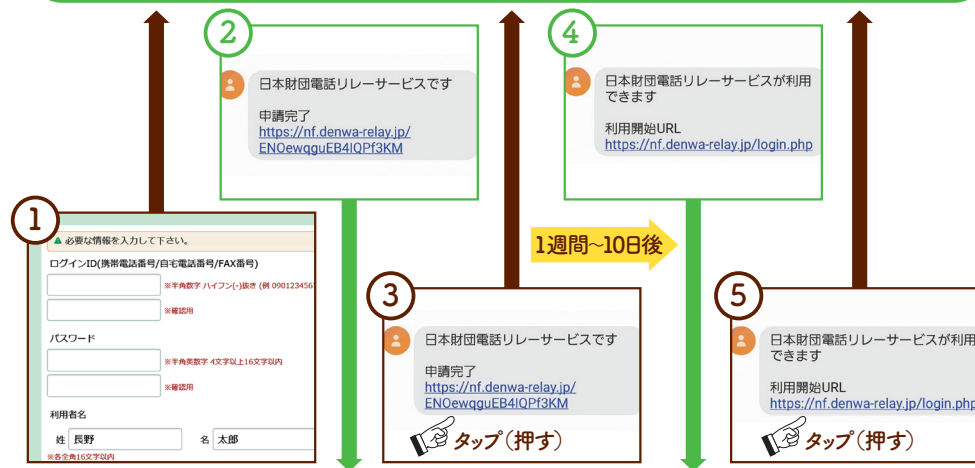
- 1 必要なもの インターネットにつながるスマホ・タブレット・パソコンのどれか1つ。
- 2 利用料金 無料(インターネット回線使用料は各自負担です)
- 3 利用できる人 身体障害者(聴覚・言語障害)手帳をお持ちのかた。

登録方法の詳細は、日本財団ホームページまたは、動画でみられます。



【登録のながれ】

日本財団ホームページ



登録希望者

- ①名前・生年月日・ID(電話番号)など
- ②申込確認のSMS(すぐに届きます)
- ③SMSのURLを押して、申込完了
- ④利用開始のSMS
- ⑤SMSのURLを押して利用開始